

心臓血管外科

1. 診療科の概要

後天性心疾患（心臓弁膜症、冠動脈疾患など）、大血管（胸部大動脈瘤、解離性大動脈瘤など）・末梢血管（腹部大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症など）、静脈疾患（下肢静脈瘤など）の各専門外来を設けて、これらの疾患に対する外科治療を積極的に行ってい。

外科専門医制度と心臓血管外科専門医制度にマッチした指導と症例経験を積み重ねることで、効率よく専門医を取得できる研修プログラムを作成し、本学附属病院及び道内外の15施設に及ぶ連携施設（心臓血管外科専門医認定機構認定施設）における研修を通じて、心臓血管外科医を育成する方針である。

2. 臨床研修指導医

指導責任者（科長）：伊庭 裕

指導医：中島 智博、仲澤 順二、柴田 豪

3. 研修担当者

氏名：仲澤 順二

連絡先：bankara@sapmed.ac.jp

4. 研修初日の集合時刻と集合場所

集合時刻

・月：7時45分

集合場所：臨床教育研究棟10階 心臓血管外科教室

・月以外：8時30分

集合場所：北5階病棟 心臓血管外科・呼吸器外科医師記録室

5. 到達目標

- ・外来または病棟において、下記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応ができる。
<ショック、発熱、意識障害・失神、胸痛、心停止、呼吸困難、間欠性跛行>
- ・外来または病棟において、下記の疾病・病態を有する患者の診療にあたることができる。
<心不全、大動脈瘤、大動脈解離、高血圧、末梢動脈疾患、下肢静脈瘤>

6. 研修内容

各種検査法や手術室での手洗いをはじめとする清潔操作について研修する。

(1) 回診とカンファレンス

- ・週1回術前患者カンファレンスを行う。
- ・週1回術後患者カンファレンスを行う。
- ・毎朝机上回診を行った後に病棟回診を行う。病棟回診は毎日朝・夕の2回行う。
- ・週1回循環器内科との合同カンファレンスを行う。
- ・週1回ハートチームによるTAVIカンファレンスを行う。
- ・集中治療室入院中の患者に心臓血管外科の患者がいるときは、患者に関してのクリニカルカンファレンスを行う。

(2) 研究会

- ・不定期に一流医学雑誌の抄読会を行う。
- ・不定期に大学院生が中心となるリサーチカンファレンスを行う。
- ・不定期に全国学会および地方会の発表前に予演会を行う。
- ・不定期に手術手技の練習会を行う。

7. 研修医の主な業務

- ・回診や手術に参加する。
- ・術前術後のカンファレンスでの患者の状態を把握・理解する。
- ・患者の病態に即した検査と治療のオーダーを行う。

8. 研修スケジュール

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
月	※1	※2										抄読会	
火		※2											
水		※2											
木		※2									※3	※4	
金		※2											

※1 7時45分より術前術後カンファ

※2 8時30分より病棟机上カンファ

※3 17時30分よりTAVIカンファ

※4 18時00分より循環器内科合同カンファ

9. 初期臨床研修時の症例を活用できる専門医機構基本領域専門医資格

- ・外科専門医

10. 研修協力施設

- ・たすきがけ研修病院（協力型臨床研修病院）
市立札幌病院、砂川市立病院、小樽市立病院
函館五稜郭病院、市立函館病院、北見赤十字病院
- ・短期研修可能な施設（臨床研修協力施設）
北海道立子ども総合医療・療育センター、北海道立北見病院、国立帯広病院、札幌中央病院